

団体名	いながわぎょぎょうきょうどうくみあい 猪名川漁業協同組合		
代表者氏名	すずき けいすけ 鈴木 啓祐	設立年月	昭和 25 年（1950 年）
連絡窓口	担当者：鈴木啓祐 住所：川西市新田3-12-8 TEL・FAX：072-792-0037 E-mail：kei-suzuki@hi3.enjoy.ne.jp		
団体（活動）の目的	<ol style="list-style-type: none"> 1. 水産資源の管理及び水産動植物の増殖 2. 水産に関する経営及び技術の向上に関すること 3. 組合員の事業又は生活に必要な物資の供給 4. 組合員の事業又は生活に必要な共同利用施設の設置 5. 組合員の漁獲物その他の生産物の運搬、加工、保管または販売 6. 漁場の利用に関する事業 7. 組合員の福利厚生に関する事業 8. 組合事業に関する組合員の知識の向上を図るための教育及び組合員に対する一般的情報の提供 9. 組合員の経済的地位の改善のためにする団体協約の締結 10. 前各号の事業に付帯する事業 		
活動内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. アユ、アマゴ、ウナギ、マス、フナ、コイ、ワカサギ、モクスガニ、スッポン等の増殖 2. 漁業免許で許可された遊漁料の徴収 <ol style="list-style-type: none"> (1) 6月中旬～9月30日の間：アユの友釣り解禁 (2) 12月上旬～5月連休最終日：アマゴ・マス釣り解禁 3. 「美しい猪名川を」「熱い猪名川で」を合言葉に以下の事業を実施 <ol style="list-style-type: none"> (1) マス釣り&猪名川浄化運動大会（5月のゴールデンウィーク中） (2) マス釣り&クリーン作戦（2月第3週の土曜日） (3) 適時ダム湖内、河川、河原のゴミ回収、草刈、 (4) カワウの追い払いや外来魚の捕獲駆除を行い、被害防止対策を行う。 (5) 外来魚釣り&クリーン大会を行い、普段バス釣りをしている方々にも、バス、ブルーギルの在来魚への食害について知ってもらおうと共に釣り場のゴミ回収をしてもらうイベントを実施している。（10月） (6) 魚のつかみ取りをして、つかまえた魚を食べ、魚を手で触った感触、漁村の食文化の伝承をする。 (7) 川やダム湖での安全な利用の指導。特にダム湖でボートを利用する場合は必ず救命胴衣を着用するよう指導している。 (8) 陸封系天然アユが一庫ダムで再生産されており、一庫大路次川、田尻川の産卵場を産卵に適した場所とするため、平成17年から一庫ダム管理所と猪名川漁業協同組合が行っていたのを地域の財産として守りため、平成28年度から一庫ダム水源地域ビジョン推進協議会の事業として協議会のメンバーだけでなく、一般の方々にも呼びかけ整備を行っている。30年度は一般参加者には全員に一庫大路次川で捕獲した陸封アユと養殖アユの塩焼きを試食し、食べ比べてもらった。 (9) 5万人以上の人が集まるフィッシングショウ OSAKA に一庫ダム管理所と猪名川水系漁業協同組合連合会が共同で出展し、一庫ダムや漁業協同組合の行っていることや、猪名川に生息する魚類等の展示をして、猪名川水系の広報活動をしている。 		
活動場所	一庫ダム湖を含む兵庫県内の一庫大路次川、田尻川とその支流		
PR・メッセージ	-		

※上表に記載の情報は、平成30年12月時点での情報です。